

県南産業技術専門校 短期課程 12ヶ月訓練

電気設備科

「生活に欠かせない電気、
この分野に挑戦しませんか」
「あかりを届けるために！」



☆電気工事に必要な第二種電気工事士の資格取得を目標にしています☆

生活に切っても切れない電気。

近年、オール電化住宅や住宅用の太陽光発電などの普及をはじめ、電気が生活に係わりを持つようになってきています。

電気設備科では、まずは電気工事の仕事に就くために必要な「第二種電気工事士」の資格取得を目標としています。この資格取得のための知識・技術の習得をベースとして、さらに「第一種電気工事士」の資格取得及び、産業用設備機器の配線施工技術、制御技術等の習得し、消防設備や情報通信設備の配線施工技術等、幅広くこの分野で活躍できる人材を育てます。

少人数制で、各個人に合わせた丁寧な指導だから合格率が高い。

取得目標の資格では高い合格率を維持しています。

- ① 第二種電気工事士
- ② 第一種電気工事士
- ③ DD3種（工事担任者）
- ④ 消防設備士4類
- ⑤ ガス溶接技能講習修了証
- ⑥ アーク溶接特別教育修了証



身に付けた知識を活かして電気を繋ぐ。

基礎的な工事法から特殊な工事法まで、幅広い電気工事の訓練をします。そしてシーケンス制御を始め、シーケンサ・パソコン等を使用しての制御実習。これにより電気で機械が動く仕組みを理解できます。さらに電気通信線の接続工事についての技能習得。光ファイバーの融着接続の実習もあります。これらを複合した電気工事関連の測定機器を用いた応用実習等も行っています。